

# 大阪公立大学大学院創薬科学研究科 博士前期課程学生募集要項

2026年度 秋入学

〔 外国人留学生特別選抜 〕



入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、  
以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学 入試情報サイト  
<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>



2026年4月  
大阪公立大学

## 目 次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） .....	1
〔1〕 募集人員 .....	2
〔2〕 出願資格 .....	2
〔3〕 出願資格審査 .....	3
〔4〕 出願手続 .....	4
〔5〕 試験日時及び場所 .....	9
〔6〕 入学者選考方法 .....	9
〔7〕 合格者発表 .....	9
〔8〕 入学手続 .....	10
〔9〕 学費（入学料・授業料） .....	10
〔10〕 長期履修制度 .....	11
〔11〕 その他 .....	12
〔12〕 経済支援制度について .....	13
〔13〕 問合せ先 .....	13
創薬科学研究科概要 .....	14
試験場案内図 .....	16
交通アクセス .....	17

## 創薬科学研究科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

博士前期課程では、次に掲げる人物を求める。

- 1 異分野融合型創薬科学研究に関連する専門分野（薬学、理学、工学、農学、医学、獣医学等）において、少なくとも1つの分野で優れた学業成績を持ち、異分野融合研究に関して意欲のある人物。
- 2 本研究科での学修・研究に必要な基礎学力を備え、グローバルな視点で創薬科学研究を進める意欲のある人物。
- 3 異なるバックグラウンドを持つ研究者同士が協力するために必要な、高いコミュニケーション能力や協調性を有する人物。

これらの基準に基づき、以下の能力や適性を身に付けた人物を選抜する。

- 1 広範な基礎知識：  
創薬科学研究の基礎となる専門分野を含む大学における自然科学系の基礎的な科目を幅広く学び、基礎学力及び各専門分野に関する基本的な知識を身に付けた人物。
- 2 英語能力：  
創薬科学分野や関連する分野における英文を読解し、英語で表現するための基本的な能力を身に付けた人物。
- 3 課題解決能力：  
創薬科学分野や関連する分野に関する課題を見つけ、解決を目指すための基本的な能力を身に付けた人物。
- 4 コミュニケーション能力：  
教員や学生との議論に必要なコミュニケーション能力を身に付けた人物。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、Web サイトをご覧ください。

<https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/>

### 修業年限

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

## 〔1〕 募集人員

専攻	入学定員	募集人員
創薬科学専攻	40 名	若干名

## 〔2〕 出願資格

日本国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する者又は入学時までに「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ、次の各号のいずれかに該当する者。

※「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、インターネット出願登録期間初日の 2 週間前までに中百舌鳥キャンパス入試課にお問い合わせください。

- (1) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (4) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び 2026 年 9 月 30 日までに卒業見込みの者、又は専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (5) 昭和 28 年文部省告示第 5 号をもって文部科学大臣の指定した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格（3）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者
- (7) 外国人留学生として学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (8) 次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者（いわゆる飛び級）
  - (a) 外国人留学生として我が国の大学に 3 年以上在学した者及び 2026 年 9 月 30 日までに大学に 3 年以上在学見込みの者
  - (b) 外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
  - (c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
  - (d) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026 年 9 月 30 日現在において 22 歳以上の者

注1 出願資格(4)の専修学校の専門課程は修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限ります。

注2 出願資格(7)、(8)、(9)による志願者は、事前に「出願資格審査」による資格認定手続が必要です。なお、出願資格(8)(a)の「所定の単位」とは、3年次終了時点で4年次開講の必修科目(卒業研究を含む)を除く卒業に必要な単位です。

### 〔3〕出願資格審査

出願資格(7)、(8)、(9)による志願者は、出願前に次により出願資格審査を受けてください。出願資格審査を受けようとする者は、書類を提出する前に指導を希望する教員に申し出てください。

#### 1 受付期間等

受付期間	2026年6月2日(火)～6月4日(木) 必着 簡易書留・受付期間内必着で郵送してください。
送付先(問合せ先)	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号 大阪公立大学 入試課(中百舌鳥キャンパス) Tel: 072-254-8319 ※封筒の表には「創薬科学研究科 出願資格審査書類在中」と朱書きしてください。

上記受付期間内の10時から17時の時間に限り、中百舌鳥キャンパス A3棟3階入試課に直接提出することができます。直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。

#### 2 提出書類

本研究科所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

[https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam\\_info/graduate/gs\\_drug/](https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_drug/)

##### 〈出願資格(7)による志願者〉

- ・出願資格審査申請書(本研究科所定の様式)
- ・在籍した最終大学(学部)の退学証明書及び在籍大学院研究科の在籍証明書又は修了(見込)証明書  
※原本(コピー不可)
- ・在籍した大学(学部)の成績証明書及び在籍大学院研究科の成績証明書(大学及び大学院の証明書はいずれも履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準が記載されたもの)※原本(コピー不可)
- ・事前相談確認書(本研究科所定の様式)
- ・最終出身学校のシラバス又はこれに相当するもの(コピー可)

##### 〈出願資格(8)による志願者〉

- ・出願資格審査申請書(本研究科所定の様式)
- ・成績証明書(履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準が記載されたもの)※原本(コピー不可)
- ・在学証明書 ※原本(コピー不可)
- ・事前相談確認書(本研究科所定の様式)
- ・最終出身学校のシラバス又はこれに相当するもの(コピー可)

##### 〈出願資格(9)による志願者〉

- ・出願資格審査申請書(本研究科所定の様式)
- ・最終出身学校の成績証明書(履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準が記載されたもの)※原本(コピー不可)
- ・事前相談確認書(本研究科所定の様式)
- ・卒業(修了)証明書 ※原本(コピー不可)
- ・最終出身学校のシラバス又はこれに相当するもの(コピー可)

### 【注意事項】

- ・本研究科から追加書類の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。
- ・提出書類は、原則として返却しません。
- ・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本、戸籍謄本、旧姓（名）併記の住民票等）を併せて提出してください。※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、日本語又は英語の翻訳文を併せて提出してください。

### 3 出願資格審査の結果

審査の結果は、本人あて文書により通知します（簡易書留・速達）。

## 〔4〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

**出願しようとする者は、希望する研究指導教員にインターネット出願登録期間初日の2週間前までに必ず相談してください。**

### 1 出願期間

項目	期間
インターネット出願登録期間	2026年6月22日（月）10時～6月30日（火）17時
出願に必要な書類提出期間	2026年6月26日（金）～6月30日（火）（6月30日消印有効） ※簡易書留で郵送してください。

（注）海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。


上記書類提出期間内の10時から17時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスのA3棟3階入試課に直接提出することができます。直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。

### 2 出願方法

次のstep 1～step 6の手順で出願を行ってください。

step 1	●事前準備	
	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類をA4用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び@omu.ac.jpを受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・P.6「〔4〕出願手続 4 出願書類等」を参照の上、書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。
	封筒	・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。



step 2	●ポータルサイトにアクセス		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願登録開始日時以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。</li> <li>※ポータルサイトのユーザーID としてメールアドレスが必要です。個人別成績の情報提供時（2026年11月）まで使用できるメールアドレスを登録してください。</li> </ul> <p>本学 Web サイト URL : <a href="https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/">https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/</a></p> 		

step 3	●出願登録		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&amp;A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。</li> <li>・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。</li> </ul>		

step 4	●入学検定料等の支払い			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット出願サイトの指示に従って、次の(1)～(4)のいずれかの方法で、入学検定料(30,000円)をお支払いください。(P.5「〔4〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法」参照)</li> <li>・入学検定料の他に、支払手数料(990円)が必要となります。</li> </ul>			
	(1)	(2)	(3)	(4)
	クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)	インターネットバンキング

step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズの白の用紙に片面で印刷してください。</li> <li>・インターネット出願登録期間内(P.4「〔4〕出願手続 1 出願期間」参照)に必ず印刷を完了してください。</li> </ul>		

step 6	●必要書類の郵送、提出		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願書類を簡易書留により郵送(消印有効)してください。(P.6「〔4〕出願手続 4 出願書類等」参照)</li> <li>・直接提出する場合は、書類提出期間、時間にご注意ください。</li> <li>・書類提出期間内に書類の提出がなければ、出願を受理しません。(P.4「〔4〕出願手続 1 出願期間」参照)</li> </ul>		

### 3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000円
- ・支払手数料 990円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。

(3) ATM (ペイジー)	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(4) インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 ※ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

#### 4 出願書類等

- ・志願者は、出願手続前に指導を希望する教員に申し出た後、出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を**全てそろえて書類提出期間内に提出**してください。
- ・〔3〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。
- ・本研究科所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。  
[https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam\\_info/graduate/gs\\_drug/](https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_drug/)
- ・『出願確認票』及び『宛名ラベル』は、**入学検定料等の支払い完了後にインターネット出願サイトから印刷可能**となります。
- ・出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に封入してください。

出願書類等		作成方法等
1	出願確認票 (大学提出用)	・ A4 用紙に印刷してください。
2	入学願書	・ 本研究科所定の様式を使用してください。 ・ 3 ヶ月以内に撮影したカラー写真 (4cm×3cm) を貼り付けてください。 写真について、様式に鮮明な顔写真のデータを貼り付けたものをカラー印刷して提出することも可とします。
3	写真票	・ 本研究科所定の様式を使用してください。 ・ 3 ヶ月以内に撮影したカラー写真 (4cm×3cm) を貼り付けてください。 写真について、様式に鮮明な顔写真のデータを貼り付けたものをカラー印刷して提出することも可とします。
4	卒業 (修了) 証明書 又は同見込証明書 (出願資格を証明する書類) <b>* 原本 (コピー不可)</b>	・ 出身大学の学長又は学部長等が発行したもの。 ・ 外国において、学士の学位を授与された者又は授与される見込みの者は、学位取得 (見込み) が明記されているもの。出身学校において、卒業証明書と学位取得証明書が分かれている場合は、その両方を提出してください。 ※Web サイト等からダウンロード (印刷) したものは不可。 ※出身大学から送付された電子データを印刷した証明書は不可。 ※出身大学以外の機関が発行した証明書は不可。 ・ 〔2〕出願資格 (7)、(8)、(9) により出願する者は、出願資格認定書を提出してください。
5	成績証明書 <b>* 原本 (コピー不可)</b>	・ 出身大学長等が作成したもの。 ・ 履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準が記載されたもの。 ・ 高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 ・ 大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ※Web サイト等からダウンロード (印刷) したものは不可。 ※出身大学から送付された電子データを印刷した証明書は不可。 ※出身大学以外の機関が発行した証明書は不可。 (〔2〕出願資格 (7)、(8)、(9) により出願する者は、提出不要。)

6	国籍・在留資格等を証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在留カードの両面をコピーしたもの又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)を提出してください。</li> <li>・海外在住者はパスポート(氏名、顔写真及び国籍がわかるもの)をコピーしたものを提出してください。</li> </ul>
7	履歴書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本研究科所定の様式を使用してください。</li> </ul>
8	推薦書	最終出身(在籍)大学長、学部長、研究科長又は指導教員が作成したもの。(様式任意)
9	志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本研究科所定の様式を使用してください。</li> <li>・500字程度で志望理由を記したもの(A4判)を1部提出してください。</li> </ul>
10	TOEIC L&R、TOEFL-iBT又はIELTSのいずれかのスコア証明書	<p><b>【提出方法】</b> 出願時に提出してください。 ※出願時に提出できない場合は、スコア未提出申出書(本研究科指定の様式)を提出し、入手したスコア証明書は2026年7月3日(金)までの<b>必着</b>で中百舌鳥キャンパス入試課に提出してください(郵送可)。</p> <p><b>【スコアの差し替え】</b> 出願時にスコア証明書を提出した場合であっても、より良い成績のスコア証明書がある場合は再提出(差し替え)を認めます。差し替えするスコア証明書は2026年7月3日(金)までの<b>必着</b>で中百舌鳥キャンパス入試課に提出してください(郵送可)。 ※再提出があった場合でも出願時に提出されたスコアは返却しません。</p> <p><b>【有効なスコア証明書】</b></p> <p><b>1. TOEIC Listening &amp; Reading 公開テストの「TOEIC Listening &amp; Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証)」</b> TOEIC 申込サイトよりダウンロードしたPDFのDigital Official Score Certificate(デジタル公式認定証)をA4用紙に印刷したもの。 ※QRコードから完全性、真正性の確認ができないものは不可。 ただし、日本国外で受験したものは、志願者あてに送付された紙媒体のOfficial Score Certificate(公式認定証)の原本。</p> <p><b>2. TOEFL-iBT の「Test Taker Score Report」</b> ETS アカウント内よりダウンロードしたPDFのTest Taker Score ReportをA4用紙に印刷したもの。 ※本研究科で真正性の確認を行います。 ※Test Date Scoreのうち0-120スコアのみを出願スコアとして活用します。 Test Date Scoreのうち1-6スコア(バンドスコア方式)及びMyBest®スコアは活用しません。</p> <p><b>3. IELTS アカデミック・モジュール(ジェネラルトレーニング・モジュールは不可)の「Test Report Form (成績証明書)」</b></p> <p><b>【共通注意事項】</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・3はウェブサイトよりダウンロード(印刷)したスコア証明書は不可。</li> <li>・IP等の団体特別受験制度によるスコア証明書は不可。</li> <li>・自宅受験等のスコア証明書は不可。</li> <li>・ETSから直接本学へ送付されるスコア証明書は不可。</li> </ul> </p> <p><b>【有効な受験期間】</b> 2024年7月1日以降に受験したもの</p> <p><b>【有効なスコア証明書の提出がない場合】</b> 出願時に「スコア未提出申出書」を提出し、本項目内<b>【提出方法】</b>に記載の期日までに有効なスコア証明書の提出がなかった場合、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者として扱い、合否判定の対象になりません。</p>

11	宛名ラベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ A4 用紙に印刷し、市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。</li> <li>・ 日本国外（海外）から発送する者は宛名ラベルを使用せず、以下の宛先に送付してください。</li> </ul> <p style="text-align: center;">Osaka Metropolitan University, Admissions Office 3F, Building A3, 1-1 Gakuen-cho, Naka-ku, Sakai, Osaka 599-8531, Japan</p>
----	-------	--

**【注意事項】**

- ・ 出願手続後は、記載事項の変更を認めません。
- ・ 旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本、戸籍謄本、旧姓（名）併記の住民票等）を併せて提出してください。※原本（コピー不可）
- ・ 和文、英文以外のものについては、日本語又は英語の翻訳文を併せて提出してください。
- ・ 本研究科から追加の書類等の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。
- ・ 提出された書類は、原則返却しません。

5 出願についての注意

- (1) P.4「〔4〕出願手続 1 出願期間」内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類の提出（郵送又は持参）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。
- (2) 志願者情報の入力について  
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課（Tel：072-254-8319）まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。
  - 返還可能な事由
    - ① 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
    - ② 出願書類が不備等により受理されなかった場合
    - ③ 重複して入学検定料を払い込みした場合
    - ④ 国費留学生が本学大学院に入学した場合

(注) ①から③の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から 1 か月以内に入試課に問い合わせてください。④については、入学後に返還します。

6 受験票等について

出願書類を受理した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛てに「受験票」と「受験上の注意」に関するお知らせのメールを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、**受験票を A4 サイズ白の用紙に各自で印刷し、試験当日に必ず持参してください（受験票は郵送しません）。**2026 年 7 月 6 日（月）までにメールが届かない場合や、受験票の記載事項に誤りがある場合は、入試課へ問い合わせてください。（Tel：072-254-8319、E-mail：[gr-nyu-dds@omu.ac.jp](mailto:gr-nyu-dds@omu.ac.jp)）

7 受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課まで申し出てください。（Tel：072-254-8319、E-mail：[gr-nyu-ask4\[at\]omu.ac.jp](mailto:gr-nyu-ask4[at]omu.ac.jp)）[at]を@に変更してください。

## 〔5〕試験日時及び場所

選抜試験会場は、本学中百舌鳥キャンパスです。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

試験日	試験時間	試験科目	試験場所
2026年7月12日（日）	13時30分開始	口述試験	B11棟

※試験に関する詳細は、試験当日に B11 棟受験者入口側掲示板 (P.16 試験場案内図参照) に掲示します。

〈予備日〉自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日
2026年7月12日（日）	2026年7月19日（日）

自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。《<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/>》

## 〔6〕入学者選考方法


入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は可否判定の対象になりません。

2026年7月12日（日）	
13:30~	
口述試験（400点）	英語（100点）
専門科目と卒業研究、入学後の研究計画等	英語外部試験のスコアを英語の成績として点数換算し評価する <sup>(注)</sup>

注：有効となる英語外部試験スコア証明書は P.6 「〔4〕出願手続 4 出願書類等」を参照してください。

## 〔7〕合格者発表

### 1 合格者発表

発表日時	掲載場所
2026年7月24日（金）10時	<a href="https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/">https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/</a> 

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 10 時から合格者発表日を含む 7 日目の 17 時までです。

なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

### 2 合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。

なお、発送は日本国内の住所に限ります。

## 〔8〕入学手続

### 1 入学の時期


2026年9月24日

※ただし、2026年9月24日から9月30日までの間に入学資格を得る者の入学日は、2026年10月1日になります。

### 2 入学手続

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

※出願時に「卒業見込み」「修了見込み」等で出願した者は、入学手続案内の説明に従って、期日までに「卒業証明書」「修了証明書」等を提出してください。

入学手続システム登録期間	ポータルサイト (入学手続システム)
2026年7月30日(木) 11:00~8月3日(月) 12:00	<a href="https://www.omu.ac.jp/admission/g/exam_info/general/procedure/">https://www.omu.ac.jp/admission/g/exam_info/general/procedure/</a> 

(注)・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払方法に応じて支払手数料がかかります。

詳細は〔9〕学費(入学料・授業料)を確認してください。

・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

## 〔9〕学費(入学料・授業料)

学費(入学料・授業料)については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

(注) 既納の納付金は還付しません。

### 1 入学料 「大阪府民及びその子」282,000円 「その他の者」382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前(2026年度秋入学者の場合、2025年9月24日以前。ただし2026年9月24日から9月30日までの間に入学資格を得る者は2025年10月1日以前)から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類：住民票(対象者全員)、戸籍全部事項証明書(必要者のみ)などの公的書類

※入学手続システム登録期間の1か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続案内に記載します。

- ・入学料は、入学手続時に納付してください。
- ・入学料の他に、支払手数料が必要となります。

支払方法は、下記の3種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続の際に、インターネット手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(1) クレジットカード ・大阪府民及びその子 6,500円 ・その他の者 8,500円	VISA、MasterCard、JCB、 AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) ATM (ペイジー) 1,250円	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(3) インターネットバンキング 1,250円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国1,000行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

(注意事項) 支払方法 (2) (3) については、各金融機関の利用手数料等が別途必要となる場合がありますので、事前に各金融機関の Web サイト等でご確認ください。

- ・入学手続完了後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。

## 2 授業料 [年額] 535,800円 (入学後に納付)

- ・授業料は年額の1/2を半期毎 (前期・後期) に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

## 3 その他

- (1) 各種団体に加入していただくための別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費 (交通費等) が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコン<ラップトップ>の準備 (必携)

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペック (2026年度) は、本学 Web サイトで公開していますので参照してください。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1年間の貸与制度を準備しています。

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>



- (4) 一部の研究科等では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

## 〔10〕長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修制度があります。詳しくは本学 Web サイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。

<https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html>



## [11] その他

### 1 個人情報の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

#### (1) 個人情報の定義

本学が入学選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

#### (2) 個人情報の利用

- ・入学選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD<sup>※1</sup> 活動、大学運営改善等に向けた IR<sup>※2</sup> に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）
- ・本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。
- ・データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※1 FD：Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組  
例）授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

※2 IR：Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

### 2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

#### (1) 提供期間

2026年11月5日（木）10:00～2026年11月27日（金）15:00

#### (2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

#### (3) 提供方法

下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。

[https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam\\_info/score/](https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/)



### 3 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/>

### 4 出願書類等に虚偽があった場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

### 5 卒業（修了）見込み又は学位を授与される見込みで出願し、入学手続を完了した者が 2026 年 9 月 30 日までに卒業（修了）できなかった又は学位を授与されなかった場合は、入学許可を取り消します。

### 6 入学日が 10 月 1 日の者も、9 月 24 日から開始している後期の授業を受講することができます。

### 7 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。また、必要に応じて書類の提出を求められることがありますので、留意してください。

## 〔12〕 経済支援制度について

本学には、授業料減免制度（大阪府の授業料無償化等）や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。（Web サイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる場合があります。）

<大阪公立大学 経済支援制度>

[https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial\\_aid/](https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/)



※外国人留学生在が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。

授業料減免 <https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/>

奨学金 <https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/>



【授業料減免】



【奨学金】

## 〔13〕 問合せ先

大阪公立大学 入試課 創薬科学研究科（中百舌鳥キャンパス）

〒599-8531 堺市中区学園町1番1号

TEL 072-254-8319

Email [gr-nyu-dds@omu.ac.jp](mailto:gr-nyu-dds@omu.ac.jp)

## 創薬科学研究科概要 (50音順)

### 創薬科学専攻

#### <博士前期課程>

異分野融合型創薬科学研究の土台となる基礎科学の思考力、知識や技術を築くことができ、科学的な問題解決能力を有し、グローバルな視点で創薬科学研究を進め、自らの研究成果を適切に社会に伝えることのできる人材を養成します。

#### <博士後期課程>

優れたリーダーシップを有し、異分野融合型創薬科学のフロンティアに挑戦し画期的な新知見を生み出すことができ、創薬科学研究で得られた成果を国内外で社会に還元し、製薬企業や医療、健康分野でグローバルに貢献できる人材を養成します。

### 担当教員等一覧

2026年4月1日現在

研究領域	研究室名称	氏名	職名	主たる教育研究内容
基礎創薬	機能生化学	加藤 裕教	教授	がん細胞のシグナル伝達と代謝経路に関する研究
		西原 冨佳	助教	がん細胞の代謝特性と生体防御応答の制御機構に関する研究
	計算分子生物学	森次 圭	教授	生体分子の構造モデリングや分子動力学シミュレーションに関する研究
		浴本 亨	講師	疾病・感染症関連生体分子のインシリコ創薬研究
	ゲノム安全科学	川西 優喜	教授	ゲノム安全科学とりわけ分子毒性学に関する研究
		白石 一乗	助教	マウス個体あるいは培養細胞を対象として、放射線の生体影響に関する研究
	細胞生物学	佐藤 孝哉	教授	動物細胞のシグナル伝達とその異常による疾病のメカニズムに関する研究
		竹中 延之	准教授	マウス個体を用いて、骨格筋、脂肪細胞、肝細胞での低分子量 GTP 結合型タンパク質によって制御されるシグナル伝達系の異常と肥満、糖尿病、肝炎発症に関する研究
	生体高分子化学	円谷 健	教授	タンパク質機能の分子設計に関する研究
		森 英樹	准教授	生体材料に対する幹細胞の応答と分化・増殖制御に関する研究
	分子生物学	居原 秀	教授	レドックスバイオロジーに関する研究
		笠松 真吾	准教授	レドックスバイオロジーを基盤とした冬眠や細胞運命決定に関する研究
応用創薬	核酸創薬科学	岸村 顕広	教授	核酸医薬を活用するための革新的剤型の開発、核酸を細胞内で制御する新手法の開発、物理化学の視点を活用した新規なバイオマテリアル開発、に関する研究
		竹田 恵美 <sup>*3</sup>	准教授	植物の環境ストレス応答機構や機能性成分の生合成に関する研究

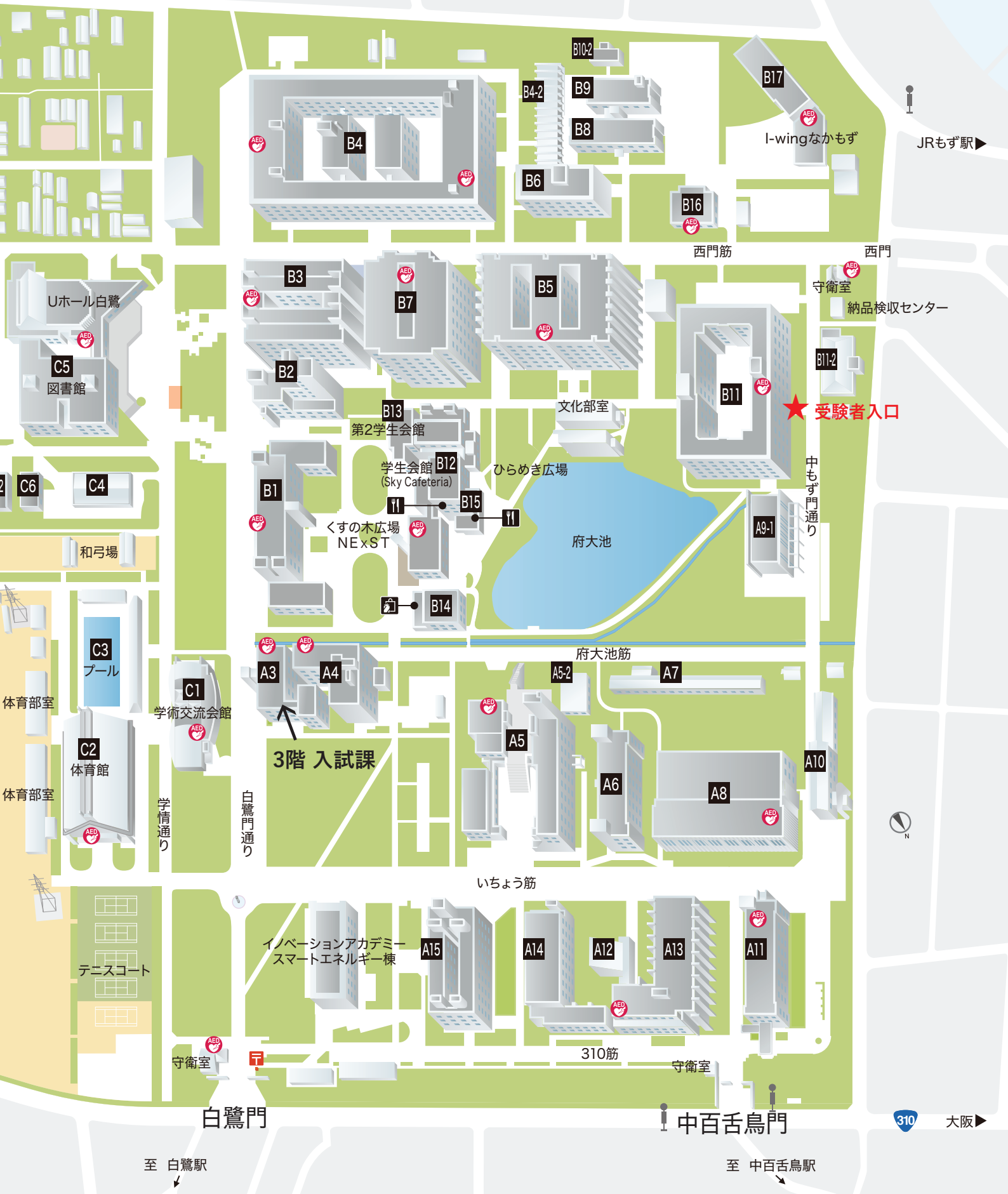
応用創薬	細菌学※1	金子 幸弘	教授	感染症全般に加えて、薬剤耐性菌に関する研究
		坪内 泰志	准教授	深海・海洋性放線菌が生産する創薬シーズの探索および開発に関する研究
	生体高分子創薬科学	乾 隆	教授	生体内輸送蛋白質を用いた分子選択的認識機能を有するテラメド・マイクロキャリア蛋白質の設計、Trypanosoma brucei, 及び Trypanosoma cruzi 由来核酸合成系酵素の構造解析と阻害剤の開発、イヌ・ネコアレルギーに対する低アレルゲン化ワクチンの開発に関する研究
		石橋 宰	准教授	ゲノム創薬に基づく創薬標的の探索や評価に関する研究
	創薬構造生物学	木下 誉富	教授	創薬構造生物学領域を基盤としたキナーゼの活性制御分子メカニズムの解明及び創薬に関する研究
		恩田 真紀	准教授	蛋白質のフォールディング(立体構造形成過程)を解析することで、アルツハイマー病に代表される蛋白質の異常凝集が引き起こす疾患群(フォールディング病)の治療法開発を目指す。特に、フォールディング中間体を標的分子とする創薬に関する研究
		河原 一樹	講師	感染症を中心とする疾患関連タンパク質の構造生物学に基づく創薬研究
	創薬抗体工学※2	立花 太郎	教授	高性能モノクローナル抗体作製法の開発、バイオ医薬品の創製、診断および治療応用を目指したモノクローナル抗体の作製に関する研究
		横山 智哉子	准教授	抗体および細胞工学的手法を駆使した、がんなどの治療法の開発に関する研究
	創薬材料科学	長崎 健	教授	医用材料(DDS・ホウ素中性子捕捉療法用ホウ素薬剤・組織接着剤・癒着防止剤)の開発、がん治療増感を目的とするがん微小環境の制御法の開発に関する研究
		藤原 大佑	講師	ペプチドに関連したケミカルバイオロジー、進化分子工学に関する研究
	創薬生命化学	中瀬 生彦	教授	細胞ペプチド化学を基盤とした創薬医学に貢献する薬物送達・機能制御技術に関する研究
		坂本 健太郎	講師	ペプチドおよびタンパク質を用いた生体分子輸送に関する研究
		道上 雅孝	講師	機能性ペプチドの設計とバイオ医薬品開発に関する研究
	創薬免疫工学※2	弓場 英司	准教授	薬物送達システム、バイオマテリアル、機能性高分子化学、リポソーム、がん免疫療法、自己免疫疾患、免疫工学に関する研究
	標識創薬化学	土居 久志	教授	化学標識法の創製と生体イメージングを活用した創薬化学に関する研究
		大野 祥平	助教	有機合成を基盤とする反応開発・分子設計・化学標識を通じた創薬化学に関する研究
	病態創薬科学	片平 じゅん	教授	細胞内分子輸送機構とその異常に伴う疾病発症機構に関する研究
		板倉 正典	講師	変性分子を標的とした加齢性・炎症性疾患の病態解明と制御に関する研究

※1：所属教員は医学研究科専任の兼任教員。研究指導等は阿倍野キャンパスで実施。

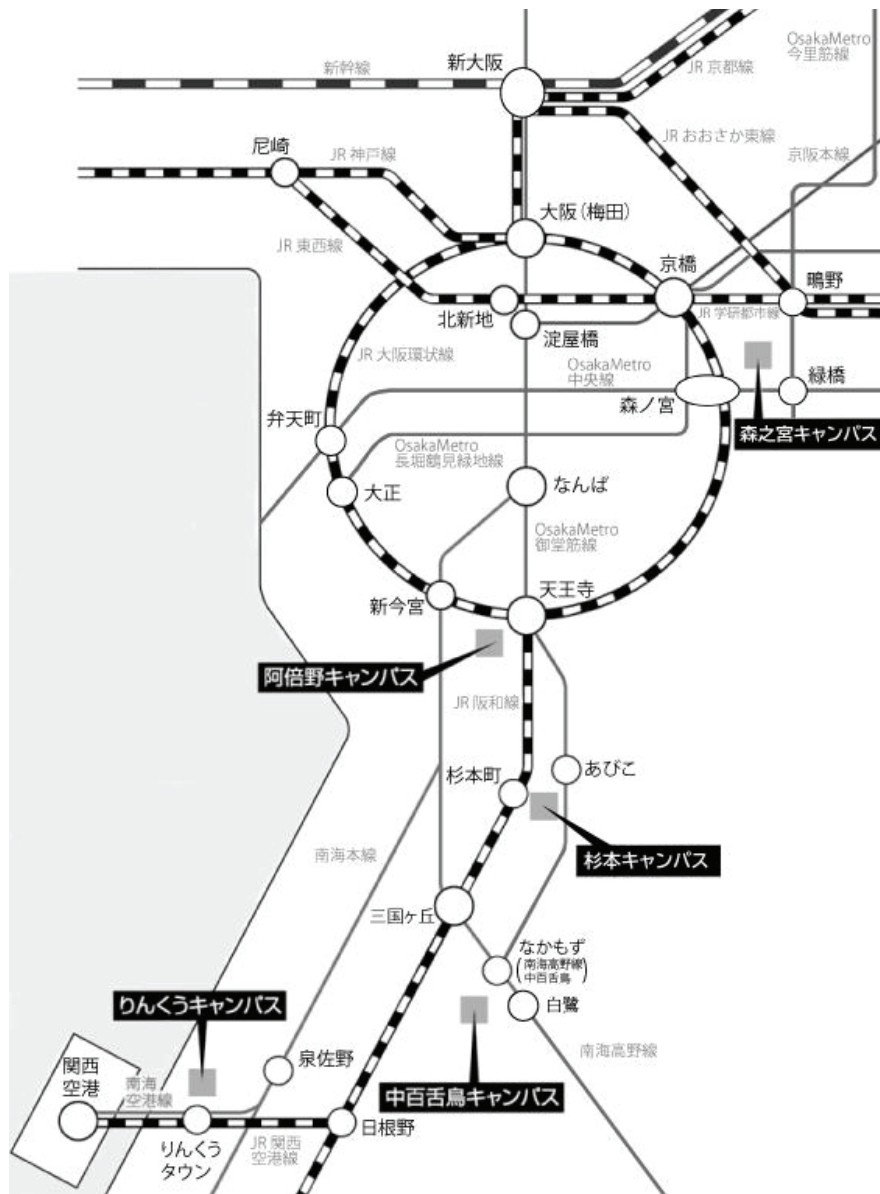
※2：所属教員は工学研究科専任の兼任教員。2028年3月まで、研究指導等は杉本キャンパスで実施。

※3：2028年3月退職予定。

# 試験場案内図 (中百舌鳥キャンパス)



## 交通アクセス



### ■中百舌鳥キャンパス

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号



- ・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約7分
- ・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ徒歩約13分
- ・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、5号出口から南東へ徒歩約13分